

事務事業名		産業用地整備事業			会計	一般会計				
課等名		工業課	係等名	企業立地係	事業種別	政策	開始	15	終了	
基本計画上の位置づけ		政策	1	多様な産業が発展できる経済力の強いまちづくり						
		施策	11	支え、育む産業基盤づくり						
目的	対象(誰・何を)	産業用地			対象指標	指標名及び単位			24年度数値	
	意図(どういう状態にするか)	整備する				飯田市で整備した産業用地箇所数(H9以降)			5	
	向上させたい上位施策の成果指標	既存事業者の出荷額(工業) 飯田下伊那								
目標	種別	指標名及び単位			24年度計画	24年度実績	25年度計画	28年度見込み	備考(指標変更など)	
	成果指標	飯田市で整備した産業用地面積(H9以降累計、平地分ha)			30.2	30.2	30.2	38.3		
	定性目標									
事業概要	飯田市がこれまで整備した産業用地は5箇所30.2ha(平地分譲面積)であり、うち分譲可能な用地は、H24年度末現在、経塚原1.6ha、天龍峡エコバレー1.6haとなっている。 三遠南信道の整備も進められており、工業用地選定方針で工業誘導ゾーンとした地域を中心に新たな産業用地を選定し、整備を進める。									
24年度事業内容	事業内容				名称			活動指標		
	1 農業振興地域除外に関する打合せ 2 保安林情報の確認 3 地元要望の聞き取り 4 飯田市次期産業用地整備実施計画(案)の作成 ※経塚原産業団地維持管理費は、産業団地管理事業に移管する				1 上部機関との打合せ回数 2 地元要望の聞き取り回数			1 3回 2 1回		
事業コスト		23年度決算額	24年度予算額	24年度決算額	25年度予算額	特定財源内訳、補足				
事業費計(千円)①		41,573	0	0	0	H24～は土地開発公社の代行事業により実施				
国庫支出金										
県支出金										
起債										
その他										
一般財源		41,573	0		0					
人件費計(千円)②		7,152	/	143	/					
正規職員所要時間		2,000		40						
臨時職員所要時間										
総事業費①+②		48,725	0	143	0					
事業内容・目標達成状況の振り返り	平成24年度中に「飯田市次期産業用地整備実施計画(案)」に基づき、庁内合意を得るところまで実施する目標であったが、実施計画(案)作成までしか至らなかった。庁内合意以降の事業実施はH25年度に行う。									
改革改善の考え方	①問題点	周辺環境に配慮した用地整備が求められている。 分譲可能な産業用地が経塚原産業団地内の1区画1.6haを残すのみとなっており、多様なニーズに対応できない。								
	②改革提案	周辺環境や地元・庁内合意形成に配慮しながらもスピード感を持った用地整備を計画していきたい。								